民俗芸能伝承に係る取組状況

<table>
<tr><td>（ふりがな）
民俗芸能名</td><td colspan="3">（えさしおいわけおどり）
江差追分踊り</td></tr>
<tr><td>保存団体名</td><td colspan="3">江差追分踊り保存会</td></tr>
<tr><td rowspan="2">保存会員数の推移
（うち小・中・高生）</td><td>H20.10</td><td>H25.10</td><td>H30.10</td></tr>
<tr><td>16 人
（　8 人）</td><td>14 人
（　8 人）</td><td>14 人
（　5 人）</td></tr>
<tr><td>子どもたちに対する伝承活動の内容

（これまでの経過
取組内容
取組体制
学校との連携
保護者との連携
指導方法
指導会場
指導頻度
などを記入）</td><td colspan="3">江差追分の唄に合わせた踊りの習得。
個人的な集合団体の取り組みであり、学校の勉強や行事に差し障りのないような取り組み、練習、出演を心がけている。
保護者の方には出来る範囲での送迎や出演補助の協力をお願いしている。
子供が成長していくにつれ、自分たちでの着付けや衣装整理など、出来る限り自立の勉強もさせる。
また、後輩の面倒を見ることや、みんなで楽しく活動することをモットーとしている。
指導会場は、江差追分会館や江差町文化会館などの場所を利用している。</td></tr>
<tr><td>伝承活動を継続する上での工夫</td><td colspan="3">江差追分踊りの他に、ソーラン節、かもめ島まつりのパレード曲、盆踊り唄など、他ジャンルの踊りも合わせて練習させている。</td></tr>
<tr><td>伝承活動を継続する上での課題</td><td colspan="3">子供たちが成長するにつれ、ふるさとを離れてしまう。近いと帰ってきて参加してくれるが、後継者不足問題が大変。</td></tr>
<tr><td>発表機会
※年間の発表回数と発表会場を記入
（過去３年分）</td><td colspan="3">江差追分会館で 13 回／江差町文化会館で 7 回／江差町内のホテルや旅館で 14 回／北海きたえーるで 1 回／青森三味線会館で 1 回</td></tr>
</table>